

戦争はしない、させない、 これからもずっと。

9条改憲やめて

2018.6.10 仙台市勾当台公園市民広場

「安倍9条改憲NO！国会発議STOP！自衛隊を戦場に送らない 6.10宮城県民大集会」

ここまで
来てる！

安倍政権の戦争する国づくり

アメリカとともに
戦争する国へ

改憲

2017年 共謀罪法

2015年 安保法制

2014年 武器輸出3原則撤廃

2014年 集団的自衛権自衛権行使容認

2013年 特定秘密保護法

「戦争のため」が
何よりも優先され、国民
の自由や権利が制限さ
れる社会に…。
メディア規制や情報統
制もおこります。

現在の憲法
安保法制
改憲される「新憲法」では

- 現行憲法9条の1,2項死文化（後からできたものの優先—後法優位）
- 海外での武力行使・戦争参加が可能に。安保法制による集団的自衛権行使でアメリカの戦争に参加
- 自衛隊員の任務が拡大され、生命の危機が増大
- 軍備拡大・軍事費膨張→社会保障費や教育費などの削減

内閣総理大臣 様
衆議院議長 様
参議院議長 様

安倍9条改憲NO！憲法を生かす全国統一署名

2017年5月3日、安倍晋三首相は突然、「新たに憲法9条に自衛隊の存在を書き込む」「2020年に新憲法施行をめざす」と述べました。この発言を受けて、改憲への動きが急速に強まっています。

戦後70年以上にわたって、日本が海外で戦争をしてこなかった大きな力は憲法9条の存在と市民の粘り強い運動でした。いま、9条を変えたり、新たな文言を付け加えたりする必要は全くありません。私たちは、日本がふたたび海外で「戦争する国」になるのはゴメンです。

私たちは、安倍首相らによる憲法9条などの改憲に反対し、日本国憲法の民主主義、基本的人権の尊重、平和主義の諸原則が生かされる政治を求めます。

請願事項

1. 憲法第9条を変えないでください。
2. 憲法の平和・人権・民主主義が生かされる政治を実現してください。

氏 名	住 所
	都道府県
	都道府県
	都道府県
	都道府県
	都道府県

呼びかけ団体 3000万署名推進センターみやぎ 電話 080-8206-3511

安倍9条改憲NO！

3000万
の
声
を
届けよう！

9条改憲NO

全国市民アクション発起人

有馬頼底（臨済宗相国寺派管長）
内田 樹（神戸女学院大学名誉教授）
梅原 猛（哲学者）
落合恵子（作家）
鎌田 慧（ルポライター）
鎌田 実（諏訪中央病院名誉院長）
香山リカ（精神科医）
佐高 信（ジャーナリスト）
澤地久枝（作家）
杉原泰雄（一橋大学名誉教授）
瀬戸内寂聴（小説家）
田中優子（法政大学教授）
田原総一郎（ジャーナリスト）
暁峻淑子（埼玉大学名誉教授）
なかにし礼（作家・作詞家）
浜 矩子（同志社大学教授）
樋口陽一（東北大学・東京大学名誉教授）
益川敏英（京都大学名誉教授）
森村誠一（作家）

手をつなぎ、未来につなぐ

安倍首相は2017年5月、2020年を自衛隊を明記した新しい憲法施行の年にしたいと表明しました。

それによって今、憲法9条は最大の危機にさらされています。

私たちは、安倍9条改憲、反対の一点で手をつなぎ、今の9条を未来につないでいきたいと考えています。

安倍9条改憲NO！ 憲法を生かす全国統一署名

にご協力をお願いします。

「戦争はイヤ」の皆さん、ぜひ、この署名に記入して投函してください。切手は不要です。